

1. 外務省在外公館専門調査員について

外務省在外公館専門調査員とは、労働者派遣法の下で、わが国の在外公館（大使館、総領事館、政府代表部等）に原則2年の任期をもって派遣され、在外公館の一員としてわが国の外交活動に資するため、語学力及び専門性を活かしつつ、在外公館長の指揮監督の下に、派遣国・地域の政治、経済、文化等に関する調査・研究及び館務補助の業務を行なうものです。平成30年4月1日現在、163公館に199名を派遣しています。

2. 応募資格

下記の条件を、**応募締め切り日**（平成30年5月17日）までに満たしていること。

- (1) 大学院（修士）修了以上の者（ポストにより修士課程在学中の応募も可。募集公館リストを参照のこと）。または、学部（4年制大学・学士）卒業後、応募するポストの担当事項の分野において、3年以上の調査・研究の実績を有する者。
- (2) 業務を遂行するに足る十分な語学力を有する者。
- (3) 在外公館の組織の一員として、海外での長期派遣の任に耐え得る者。
- (4) 日本国籍を有する者（二重国籍可。ただし、任国の国籍・永住権保持者は、査証及び赴任後の滞在許可取得に問題が生じ得るため不可）。
- (5) 普通自動車運転免許を持っていることが望ましい。

* 修士在学中の応募は不可となっているポストには、5月17日の時点ですでに修士を取得済みの方のみが応募できます。赴任前までには取得見込みであっても、応募の資格はありませんのでご注意ください。

3. 応募要領

(1) 募集期間

平成30年5月17日（木）まで ***5月17日 18時（日本時間） 必着**

* 応募者が少数のポストは、そのポストのみ5月28日（月）まで募集期間を延長します（5月28日18時応募書類必着）。延長するポストはホームページに掲載します。

(2) 応募方法

以下の書類を募集期間中に、簡易書留郵便または宅配便で送ってください。送付後、インターネットで必ず到着の確認をしてください（郵政会社や宅配便会社のホームページの追跡サービスで各自確認してください）。特別な事情がある場合を除き、協会へ到着の確認をすることはご遠慮ください。

* 書類を直接持参することはできません。送付、メールとも、募集期限を過ぎて到着した書類は、いかなる理由があっても受け付けません。

* 海外にお住まいの方、募集期間の終了直前で期限までに書類の到着が間に合いそうにないような場合は、メール送信でも受け付けます。

送信先：shiken@ihcsa.or.jp

件名：30年度春募集 応募（氏名）

* 提出書類は必ず一度にまとめて送信してください。複数回に分けて送信しないでください。

* 受験票は5月29日（火）に発送します。6月5日（火）を過ぎても受験票がお手元に届かない場合はお問い合わせください。

提出書類

* **書類に不備・不足がある場合は受け付けませんのでご注意ください**

①履歴書・身上書

* 所定の用紙を使用。自筆にて記入・押印・写真貼付。

* 第2希望まで応募可能です（1ポストのみでも可）。ただし、同じ募集言語のポストに限ります。

* 第1希望、第2希望以外のポストへの赴任を、「希望する・希望しない・赴任先による」のいずれかに○をつけ、「赴任先による」に○をした方は、希望の分野や地域などを具体的に書いてください（例：欧州希望、経済協力分野希望、国際機関代表部希望、など）。

* 募集 No. を必ず記入してください。

* 一度提出したポストの変更はできません。

* 海外にお住まいで、印鑑がお手元にない方は、サインをしてください。

②調査研究実績概略（自筆、タイプ打ち どちらでも可）

* 所定の用紙を使用。3枚まで（厳守）。2-3枚目にも記名のこと。

* 今までの調査研究実績を、書式の項目に従い簡単にまとめてください。各項目の分量等に合わせレイアウトを適宜変更して構いません。書籍の送付は不要です。

* 学部卒の方は職務経験で受験資格の有無を判断しますので、職務上の「調査研究実績概略」を必ず提出してください。

* 学部卒で調査研究の実績が3年未満の方は、応募資格はありません。ご不明な点は事前にお問い合わせください。

③専門領域・志望動機（自筆、タイプ打ち どちらでも可）

* A4版2枚まで。2枚目にも記名のこと。

* 用紙にあるA、Bの質問に関し自由に書いてください。

④大学院修了または在学証明書、あるいは学位記のコピー

* 外国語の場合は、余白に和訳を記入してください。

* 大きい物はA4判に縮小してください。

* 現在、海外在住などですぐに入手できない場合は、その旨書いた紙（A4版）を同封の上、二次試験（面接）会場へ必ずご持参ください。

* 学部卒の方は学部の卒業証明書、または学位記のコピーを提出してください。

⑤個人情報利用目的通知書 兼 同意書（応募者向け）

お読みになりサインをしてください。

⑥はがき 1 枚

***表面に住所・氏名を記入。**

受付後に受験票として返送しますので、通信面には何も書かないでください。

* メール応募の方はこちらで立て替えますので、メール本文に送付先の住所と氏名を必ず記載し、一次試験会場ではがきまたは同額の切手を返却してください（現金不可。必ず事前にご用意ください。年賀状など季節のはがき不可）。

* はがきをご希望のご住所にお送りしますが、5月29日に普通郵便で発送しますので、海外にお住まいの方は、日本からの所要日数を勘案の上、送付先をご指定ください。

⑦出願表

必要事項を記入、**写真貼付。**

⑧宛て先ラベル

必要事項を記入して、書類送付用の封筒（A4サイズ・角2）に貼ってください。

⑨提出書類チェック表

チェックをして、書類の一番上に置いてください。

***書類は**

●コピーは不要です。

●A4サイズ（海外在住の方はレターサイズも可）で統一してください。

●ホッチキスやクリップで留めたり、付箋で分類をしないでください。

●クリアファイルなどは使用せず、封筒にそのまま入れてください。

●両面コピーはしないでください。

●折曲げないでください。

●返却しませんのでご了承ください。

書類送付・問い合わせ先

〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関二丁目2番1号 外務省庁舎第一別館内

一般社団法人国際交流サービス協会 人材事業部人材支援グループ 専門調査員試験係

Tel: 03-3580-1870（月～金曜日 10:00-12:00、14:00-18:00）

E Mail: sencho@ihcsa.or.jp（問い合わせ用アドレス）

（メールで応募書類を送信される方は専用アドレス shiken@ihcsa.or.jpへ）

4. 選抜試験

書類選考は行いません。応募資格を満たしている方全員に第一次試験をお受けいただきます。
ただし、遠隔地との衛星回線等を利用した試験は行いません。会場は下記の通り、第一次試験は東京と大阪の2か所、第二次試験は東京の1か所のみです。海外に試験会場は設けません。個々人の都合に合わせた別日程での追加試験は行いません。

(1) 第一次試験

東京・大阪の2会場で行いません。ご希望の会場を選んでください。

一旦選んだ会場は変更できません。

①日 時 : 平成30年6月17日(日)

午前10時から午後2時頃まで(1ポスト応募者は午後1時頃まで)

*途中15分程度の休憩は挟みますが、昼食時間は設けませんのでご了承ください。

②場 所 : 東京会場 : T K P 東京駅大手町カンファレンスセンター ホール 22G

(東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI 大手町ビル 22階)

<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-tokyo-otemachi/access/>

大阪会場 : A P 大阪淀屋橋 4階南 B

(大阪府大阪市中央区北浜3-2-25 京阪淀屋橋ビル 4階)

<https://www.tc-forum.co.jp/kansai-area/ap-osakayodoyabashi/oy-base/>

③試験科目 : 外国語筆記 60分

応募ポストの専門性に関する論文① 60分

応募ポストの専門性に関する論文② 60分(2ポストに応募の方)

④合格発表 : 6月29日(金)から7月20日(金)までの間、弊協会ホームページ上に一次試験合格者の受験番号を掲載します。同時に合格者に対して、第二次試験(面接)の案内を郵送します。

(2) 第二次試験

①日 時 : 平成30年7月23日(月)~27日(金)

*日時は受験者により異なります。協会が決定した日時の変更はできません。

*複数のポストに応募していても、面接は1回です。

②場 所 : T K P 新橋カンファレンスセンター

(東京都港区西新橋1丁目15-1 大手町建物田村町ビル)

<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-shimbashi/access/>

③試験科目： 人物面接 15～20 分程度・外国語会話 10～12 分程度

④合格発表： 合格者には 8 月 6 日（月）から 15 日（水）の間に電話またはメールで通知します。

（3）健康診断

二次試験合格者には、指定項目の健康診断を受診していただきます。

（4）赴任前研修

原則として赴任の前月に 3 週間程度、外務省内で赴任前研修を行ないます。詳細については、二次試験合格通知時に個別にお知らせします。

5. 待遇

（1）国際交流サービス協会の嘱託職員として採用され、各在外公館に派遣されます（1 年契約、更新は 1 回まで可。試用期間なし）。

同協会の規程に基づく報酬、住居費、及び渡航に関する費用等を支給します。

（2）社会保険（雇用保険、健康保険、厚生年金）に加入し、労災保険が適用されます。

（3）月額報酬はおおよそ 33 万円～65 万円で、金額は派遣先により異なります。修士在学中（未卒）の方は減額の措置があります。

（4）詳しい労働条件等は試験会場にてお伝えします。

試用期間：なし

就業時間：原則として 1 日 7 時間 45 分勤務

時間外労働：あり

加入保険：雇用保険、労災保険、厚生年金、健康保険

募集者の氏名：一般社団法人国際交流サービス協会

雇用形態：派遣労働者（嘱託職員）

6. 説明会

以下の日程で説明会を行います。予約は不要ですので、お気軽にご参加ください。

東京会場： 4 月 20 日（金） 19:50-21:00 TKP 市ヶ谷カファルスセンター ホール 6A

4 月 21 日（土） 14:50-16:00 TKP 市ヶ谷カファルスセンター ホール 6A

（東京都新宿区市谷八幡町 8 番地 TKP 市ヶ谷ビル）

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-ichigaya/access/>

大阪会場： 4 月 20 日（金） 19:50-21:00 大阪コロナホテル 別館 2 階 200AB

4 月 21 日（土） 14:50-16:00 大阪コロナホテル 別館 2 階 200AB

（大阪市東淀川区西淡路 1-3-21）

<http://www.osakacoronahotel.co.jp/access.html>

札幌会場： 4月22日（日） 11:40-12:45 道特会館 6階中会議室
（札幌市中央区北2条西2丁目26番 仲通東向き）
<http://doutokukai.kan.com/access/>

仙台会場： 4月22日（日） 11:40-12:45 TKP 仙台東口ビジネスセンター カンファレンスルーム2B
（宮城県仙台市宮城野区榴岡1-6-30 ディーグラント仙台ビル）
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/bc-sendai-higashiguchi/access/>

福岡会場： 4月23日（月） 19:50-21:00 TKP 博多駅前シティセンター カンファレンス6
（福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル）
<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-hakata-ekimae/access/>

名古屋会場： 4月25日（水） 19:50-21:00 名古屋国際センター 3階第1研修室
（名古屋市中村区那古野1-47-1）
<http://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/aramashi/nicaccess>